

## 2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	セメント・混和材料の品質基準に関する研究小委員会	主 査 名：名和豊春 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (RC 工事運営委員会)	委員長名：梶田佳寛 主 査 名：梶田佳寛
設 置 期 間	2007 年 4 月 ～ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>新材料の技術の現状をまとめ、適用に対して考慮すべき事項を抽出する。また、品質規定や試験方法を検討し、JASS 5 大改定の原案を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JASS 5 大改定に伴う材料面の情報の収集・整理と改定案作成 (2007 年度)</li> <li>・ 新材料の品質基準や材料の性能評価方法の検討 (2007, 2008 年度)</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： なし	
	名和豊春 (主査, 北大), 古賀康男 (幹事, 宇部三菱セメ研), 井ノ川尚 (住友大阪セメ), 閑田徹志 (鹿島), 木之下光男 (竹本油脂), 黒岩秀介 (大成), 佐々木博隆 (花王), 菅俣 匠 (NMB), 杉山 央 (建研), 棚野博之 (建研), 谷村 充 (太平洋セメ), 檀 康弘 (新日鐵高炉), 西田 朗 (清水), 野口貴文 (東大), 保利彰宏 (電化)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2008 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無： なし 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	参加者数 名
大会研究集会	参加者数 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 収縮低減剤に関して一斉試験を企画、指導し、その成果による JASS 5 M402 「コンクリート用収縮低減剤の品質基準」を作成した。 2. JASS 5 改定に伴う材料関係の課題を検討し、4 節「コンクリート用材料」の本文・解説案を作成した。
委員会活動の問題点・課題	2008 年度版 JASS 5 で規定された乾燥収縮率 $800 \times 10^{-6}$ 以下を達成する具体的な調合や施工などに関する方法は、施工実績が不十分なため未だ確定できない要因も残り、実際に施工者がこれを達成するためには、骨材の選定方法、膨張剤や収縮低減剤の使用法および養生期間などの施工に関する指針の作成が望まれた。このため、本研究小委員会を発展的に解散し、新規に発足する「収縮低減材料を用いたコンクリートの調合・施工に関する研究小委員会」で検討することとした。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。